



11月17日に、第3回理事会及び研究会を開催した。私たち労協連の意見が反映された「労働者協同組合法(仮称)」要綱案がほぼ完成し、法制化実現に向けた取り組みは、政治の舞台に委ねられることになった。国会の日程の問題もあり、臨時国会での上程はできなかったが、次期通常国会での成立に大きな期待を持っているところである。会員の皆さんに要綱案の具体的な内容を開示できないのは心苦しい限りであるが、もうしばらく見守っていただければと思う。

今回の研究会では、スペイン視察について報告し、本号でも特集を組ませただいたところだが、法制化後の協同労働及び労働者協同組合の我が国における可能性について活発な議論がおこなわれる契機となれば幸いである。地域の持続可能性の問題、劣化する労働、そして人々の暮らしに対して、この法律は何をもたらすのか、実践に基礎を置いたさらなる研究が求められている。

2月にはイタリア視察を計画しており、コミュニティ協同組合を中心に調査をおこなう予定である。困難を抱えて持続可能性が問われる地方の自治体が、協同組合を活用しながら地域の再生を目指しているイタリアの取り組みは、私たちにも参考となるはずである。

さて、今臨時国会において改正水道法が成立した。水道管の老朽化、人口減少によって、コストがかかる水道事業を自治体の力では維持できなくなるので、民間事業者の参入によってそれを解決するということなのだが、営利企業が水道事業を担うことで、水道料金の大幅な値上げや利益が出なければ撤退ということもあるわけで、人の命に直結する水を金儲けの手段とすることに大きな不安を感じる。

そんな折も折、岩手県雫石町で水を供給している民間事業者が経営悪化を理由に、住民に大幅な水道料金の値上げを申し出て、受け入れられなければ水道を止めると通告をおこなうというニュースが飛び込んできた。もし、このまま水道民営化を推し進めれば、こうした事態は日本中で起こるのではないだろうか。

水やエネルギーなど生活の基礎となる部分こそ、お金で買うサービスとしてではなく、自らの問題として住民が積極的に関与していくことが必要ではないだろうか。安易に民間事業者に頼るのではなく、まず地域住民とよく話し合って、それこそコミュニティ協同組合のような組織を立ち上げて、住民の自治によって問題解決を図っていく試みが自治体にあってもいいのではないかと思う。

## 研究所活動日誌 (2018.12.1~12.31)

### 12月

- 3日(月) 日本協同組合学会常任理事会、協同労働と中間的就労研究会
- 4日(火) 労協連合同5役、山梨県立大学『就労支援論』ワーカーズコープ講座(下村幸仁先生)12月~1月までの5日間開催。【12/4(高橋初子、洞鷄正)12/11(成田誠、白川恵子)12/18(相良孝雄)1/8(岩崎正美、山崎涼子)1/15(田嶋康利)】
- 5日(水) 第8回仕事おこしハンドブック会議
- 6日(木) 日本協同組合学会新理論研究会「労働者協同組合法」の目的と展望[古村伸宏 労協連理事長報告](明治大学)、駒澤大学NPO論(松本典子先生)出講(相良)
- 7日(金) センター事業団本部長・事務局長会議
- 10日(月) PARC報告「奪い合いの経済から支え合いの経済へ」  
日本の移住労働者と連帯経済  
鳥居一平(移住と連帯する全国ネットワーク)×相良孝雄(協同総研)
- 12日(水) 協同総研事務局会議・忘年会
- 13日(木) 本部公開講座「社会福祉の原論とは何か」(加藤彰彦さん)
- 15日(土) JCAコミュニティ協同組合研究会
- 17日(月) 埼玉大学ワーカーズコープ寄附講座打ち合わせ
- 18日(火) ふくろう社会連帯カレッジ(崔江以子さん)、第2回センター事業団全組合員アンケート会議
- 19日(水) 労協連本部 全組合員会議、福島大学ワーカーズコープ論出講(相良)
- 21日(金) センター事業団全国事務局員会議、社会的企業研究会第98回研究会 スペイン報告(相良)
- 22日(土) 日本社会連帯機構総会
- 23日(日) シューレ大学演劇「テンペスト」
- 25日(火) 和歌山大学寄附講座出講(相良)、全国協同集会神奈川実行委員会
- 26日(水) 本部シンポジオン、JYCフォーラム理事会
- 27日(木) 第9回 ワーカーズコープ立ち上げ・運営ハンドブック会議、納会
- 28日(金) 大掃除
- 12月29日(土)- 年末年始の為、閉所
- 2019年1月3日(木)

2018年度 協同総研理事会予定

第4回3月16日、第5回理事会5月18日 第7回総会2019年6月29日(土)

## 今後の活動予定 (2019.1.4~3.31)

## 1月

- 4日(金) 仕事はじめ
- 7日(月) 和歌山大学ワーカーズコープ論講座出講(相良)
- 8日(火) 労協連合同5役会議
- 9日(水) 桃山学院大学ワーカーズコープ論講座出講(相良)
- 10日(木) 社会的企業研究会100回記念冊子編集委員会
- 11日(金) 労協連グループ賀詞交歓会
- 15日(火) 山梨県立大学就労支援論最終講義
- 16日(水) 福島大学ワーカーズコープ論出講(相良)
- 17-18日(木-金) センター事業団全国所長会議
- 19日(土) 協同労働と中間的就労研究会報告会
- 21日(月) 和歌山大学ワーカーズコープ論 出講(相良)  
福島大学ワーカーズコープ講出講(相良)
- 24日(木) 山梨県立大学映画「Workers 被災地に起つ」上映会
- 25日(金) 労協連理事会
- 28日(月) 協同組合関係研究所交流会実行委員会
- 29日(火) 日本協同組合学会常任理事会
- 31日(水) 沖縄4大学寄附講座の大学関係者座談会

## 2月

- 2日(土) 第2回よい働き方研究会
- 4日(月) 協同総研中間監査
- 5日(火) 労協連合同5役会議
- 9-10日(土-日) JYC 愛知大会
- 12-15日(火-金) 琉球大学ワーカーズコープ論寄附講座春季集中講義
- 18日(月) みんなのおうち会議
- 21-22日(木-金) センター事業団本部長・事務局長会議
- 20日(木)-3月1日(金) 協同総研イタリア研究・調査訪問(田中夏子・利根川徳・荒井絵理菜)

## 3月

- 2-3日(土-日) 全国よい仕事研究交流集会2019(駒澤大学)
- 5日(火) 労協連合同5役会議
- 16日(土) 2018年度第4回協同総研理事会
- 23日(土) 協同総研関西会員集会
- 28日(木) センター事業団本部長・事務局長会議
- 29日(金) 労協連理事会

“私”の問題を  
“わたし”のチャレンジに

— あいち大会グランドルール —

「主人公はわたし  
自分の思いで歩こう」

「違いは宝  
小さな声に耳傾けて」

「正解を求めない  
ナイスチャレンジ！  
ぐるぐるしよう」

第14回  
全国若者・ひきこもり  
協同実践交流会  
in あいち

知識と学び

2019年  
2月9日(土)  
12:30-18:00

実践と交流

2019年  
2月10日(日)  
09:15-16:45

会場 | 名古屋工業大学 (名古屋市昭和区御器所町)

参加費	2日間	一般5,000円
	2/9のみ	一般2,500円
	学生・若者	1,000円

\*事前申し込み制 | 申込締切:2019年1月26日(土)  
\*「学生・若者」は自己申告 | 2日間参加の金額です  
\*2日間参加の一般券は「早割」あり  
早割申込締切:2018年12月23日(日)  
詳しくは裏面をご覧ください

参加お申し込み【申込締切日:2019年1月26日(土)】



<https://jycforum-aichi2018.peatix.com>  
お支払い: クレジットカード/コンビニ/ATM



052-977-9338

お支払い: 指定口座への事前お振込  
※振込手数料は申込者負担となります

主催: JYCフォーラム(一般社団法人若者協同実践全国フォーラム)  
全国若者・ひきこもり協同実践交流会 in あいち実行委員会  
後援: 愛知県/名古屋市

JYCフォーラム公式サイト  
<http://jycforum.org/>

